

リベルタ新聞

ちよっと早いクリスマス



2018年
1月1日(月)
リベルタ新聞社
富士市厚原372番地1
ホームページ
<http://www.fujic3.com>
TEL:0545-72-3833

12月19日、今年最後の
大イベント。オープニングは利
用者様のひよっとこパフォー
マンスはキレッキレ。ゲーム
職員による紅白歌合戦、プレ
ゼント、セレクトクリスマス
ケーキ、盛りだくさんの笑タイ
ムでした。
サンタクロースが願う事は
ただ一つ「利用者様の幸せと健
康」。
メリークリスマス・・・

定期連載
俊さんのコラム

「独りぼっちの決断」

急性心筋梗塞、心臓破裂、ものすごい病名、私もびっくり、富士から静岡市立病院まで運ばれ、数日間は何もわからず寝ておりました。それから私達家族と主治医の先生、看護師さんで私の心臓手術について、写真等、データに基づき、お話がありました。大変な手術で、成功率、数パーセントと、先生が言っていました。家族、は、一言も言わず、だまって仕舞いました。病室のすみで、妻と娘が涙ぐんでおり、私も、この手術で、人生も終わりか、と思い、ただ一人強がりも言っておりませんでした。誰一人、この手術のことで積極的意見言う者がおらず、私も何回も天国を見て来ましたので、「もおいしいよ」「老人よ、花と散れ」、そんな気持ちでおりました。
次の日、私の枕元に、手術担当の看護師さんが二人見えて、私たちも頑張るので、本当に嬉しく思い大勢の人が、おおえん、していると思いい、涙がでました。そして次の日担当の先生に私からは是非手術をと、お願いし手術の日も決まりました。今思うに、自分の生死に関することは、万が一のことを、考えると、可愛い家族であっても、結論は出せず、決断するのは、結局、自分自身だと、気が付きましたそして、手術の当日大勢の、看護師さんに見送られて、手術室に入りました。